

| | |
|------------------|---|
| Title | Testosterone Sulfateの代謝 : I. 雄性ラットにおける胆汁中代謝物について |
| Sub Title | |
| Author | 箱崎, 美砂子(Hakozaki, Misako) 松井, 道夫(Matsui, Michio) |
| Publisher | 共立薬科大学 |
| Publication year | 1975 |
| Jtitle | 共立薬科大学研究年報 (The annual report of the Kyoritsu College of Pharmacy). No.20 (1975.) ,p.127- 127 |
| JaLC DOI | |
| Abstract | |
| Notes | 学会講演要旨 |
| Genre | Technical Report |
| URL | https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00062898-00000020-0127 |

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the Keio Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

Testosterone Sulfate の代謝

I. 雄性ラットにおける胆汁中代謝物について

箱崎美砂子, 松井道夫

(日本薬学会 第95年会 (1975年4月) で発表)

〔目的〕 Testosterone sulfate (TS) の代謝についてはまだ不明な点が多い。演者らは、雄性ラットの肝ミクロゾーム酵素により TS は抱合体のまま代謝され、5 α -Androstane-3 β , 17 β -diol sulfate に変換されることを明らかにした。(Chem. Pharm. Bull., 21., 558 (1973)). 今回、TS の雄性ラットにおける *in vivo* の代謝を検討し、Testosterone (T) の代謝と比較した。

〔実験〕 胆管カニューレ手術を施した Wistar 系雄性ラットに 7-³H-TS(1.56 μ Ci, 27nmole) および 4-¹⁴C-T (0.41 μ Ci, 27nmole) (³H/¹⁴C=3.80) を同時に腹腔内注射し、経時的に胆汁および尿を捕集した。胆汁は Amberlite XAD-2 および Sephadex LH-20 カラムクロマトグラフィーにより Free steroid, Monoglucosiduronate, Monosulfate および Diconjugate 分画に分離した。抱合体は β -Glucuronidase および Solvolysis により加水分解し、得られた Aglycones は TLC により精製後、再結晶法などにより同定した。

〔結果・考察〕 注射後放射活性は主として胆汁中に排泄され、TS の主な代謝物は 5 α -Androstane-3 β , 17 β -diol disulfate であった。一方、T はステロイド骨格が水酸化を受けたと考えられる Polar sterids 抱合体に代謝されていた。演者らは、雄性ラットにおいて Testosterone が選択的に 5 β -Androstane-3 α , 17 β -diol glucosiduronate に代謝されることを報告しており (Steroids, 24, 557 (1974)), TS はこれとは全く異なる代謝パターンを示すことが明らかとなった。

Testosterone Sulfate の代謝

II. 雌性ラットにおける胆汁中代謝物について

絹山優子, 松井道夫

(日本薬学会 第95年会 (1975年4月) で発表)

〔目的〕 ラットはステロイドの代謝に顕著な性差を示す。演者らは、雌性ラットの肝ミクロゾーム酵素により Testosterone sulfate (TS) が抱合体のまま代謝され、5 α -Androstane-3 α , 17 β -diol, dihydrotestosterone, およびステロイド骨格が水酸化を受けたと推定される Polar steroids の各 sulfate を生成することを明らかにした (Chem. Pharm. Bull., 21, 2764(1973)). 今回、TS の雌性ラットにおける *in vivo* の代謝を検討し、Testosterone (T) の代謝と比較した。

〔実験〕 胆管カニューレ手術を施した Wistar 系雌性ラットに 7-³H-TS (1.56 μ Ci, 27nmole) および 4-¹⁴C-T (0.41 μ Ci, 27nmole) (³H/¹⁴C=3.80) を同時に腹腔内注射し、経時的に胆汁